

まちづくり人材育成講座を行っています！

まちづくりの楽しさや大切さ、都市計画・環境・防災・福祉・地域コミュニティなど幅広い分野の基礎的な知識を学ぶと同時に、まちづくりに取り組む人材の拡大を目指し、平成15年度は計8回の講座を開きました。講座参加者は、学生・主婦・建築士・行政職員などの一般市民21名です。今年度はグループ別の自主研究を取り入れながら、ひきつづき講座を進めていきます。この講座の修了生がいつの日かあなたのまちで活躍する日が来ることでしょう・・・。



土地利用に関する3つの条例ができました！

- 住民協議による土地利用の推進及び調整に関する条例
- 地区計画等の案の作成手続に関する条例の一部を改正する条例
- 市街化調整区域における開発区域等を定める条例

地域の将来像を考える上で、自分たちの住んでいる地区のまちづくりは自分たちで進めることができるようになりました。これらの条例は、開発や保全などの具体的な手法を住民協議により選択できるシステムで、全国初の取り組みです。お気軽にセンターまでご相談下さい。



姫まつプロジェクト



浜松市の文化財である「姫街道の松並木」、昨年6月に葵東の一本の松が倒れたことをきっかけに、葵西商工発展会、葵東発展会の皆さんなどが中心に松並木を考える「姫まつプロジェクト」が始まりました。3月1日には松並木を考える第1回ワークショップが行なわれ、松並木を見て歩いた後、「姫まつマップ」と松の写真の前に、松に関して気づいたことやアイデアなどを出し合いました。センターもこのプロジェクトに参加し一緒に活動しています。

一緒に考えましょ



マスコットのあおいちゃん



風しんぶん

第2回 浜松まちづくりセンター祭

3月13日、14日に第2回浜松まちづくりセンター祭が開催されました。



バルーンアートで「のたね」をつくりました
使った風船は何と約2,000個！！

まちづくり活動を行っている市民グループによる成果や発表だけでなく、誰もが楽しめる参加型イベントが盛り沢山でした。今年はおよそ850人の方々に来場していただきました。ありがとうございました！



オープニングを飾った少女和太鼓魁鼓500のみなさん。すばらしい演奏でした。

センターのイベント案内



19:00 ~
会場はすべて
まちづくり
センターです

第21回 5月20日(木) 「家は買うものではなく、楽しく建てるもの」

達人...まちづくり関係団体「楽しく住まいを考える会 住ま居る(すまいる)」さん
暮らしやすい住まいづくりをいろんなテーマを出しながら座談会形式で意見交換を行います。

第22回 6月24日(木) 「アメリカ・ロチェスターの教育と協働」

達人...松下直樹さん(市役所保育課)
アメリカ・ロチェスター市の教育現場での住民の取り組みについて紹介し、私たちにできることを考えます。

第23回 7月29日(木) 「(仮題)椎の木谷の保全について」

達人...まちづくり関係団体「椎の木谷保全の会」さん
豊かな自然環境を保全し、里山として復元するためのお話。

団体からのイベント案内

子育てセミナー
「子どもの可能性をみつめて」
(主催)ソウルメイト

子育て・家庭教育についてのセミナーを開催します。
日時：5月30日(日)10:00~12:00
場所：浜松まちづくりセンター
参加費：500円
講師：彦坂佳世(浜松市認定家庭教育講師)
お問合せ：090-7694-5994

新スタッフ紹介



種茂英樹(たねもひでき)です。まだまだわからないことだらけですががんばります。よろしくおねがいします。

災害時にうごけるボランティア講座

「阪神淡路大震災から10年

その時何が起こったのか・・・」

阪神淡路大震災の記録ビデオ上映の後、当時現地でボランティア活動をコーディネートした方々の経験をもとに、災害時のボランティア活動についてのお話をさせていただきます。

日時：7月17日(土)13:30~15:30

場所：浜松市地域情報センター

講師：石井布紀子(関西学院大学・花園大学非常勤講師)

田中潔(長泉町ボランティア連絡会)

清水慈子(静岡県ボランティア協会)

浜松まちづくりセンター通信 「はままつ風しんぶん」

平成16年5月14日発行(年4回発行予定)

発行：浜松まちづくりセンター

〒430-0915 浜松市東田町16番地

(財)浜松まちづくり公社

TEL:053-457-2616

FAX:053-457-2617

E-MAIL:h-m-c@msi.biglobe.ne.jp

URL:http://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/lifeindex/partnership/city/hudc/



[編集後記]

今号の風しんぶんは、学生の編集員ボランティア3代目の塚本麻里子さんをお願いしました・・・となる予定だったのですが、何かとバタバタして、こちらの資料提供が間に合わず、結局最後の1/3くらいは私が担当することとなりました。次回からはちゃんと資料を用意しておきます。ごめんね、塚本さん・・・。(反省) (鈴木)



ポッチャ大会

(浜松ポッチャ倶楽部 cool)
老若男女、障害の有無を問わず誰でも楽しめるスポーツ、ポッチャ大会が昨年に引き続き開かれました。



ダンボールクラフト

(CSN&HONDA社会活動推進センター)
ダンボールでアシモ、F-1カー、スクーターなどができました。

お米の新しい食べ方



大学と企業との夢のコラボレーション第2弾
今年は米うどんを1杯100円で販売しました



積木をたててまちづくり。CDはないのなら...なにができたかな?



**イベントいっぱい
人もいっぱい センター祭**



折り紙 (鈴木厚子さん)



アートフラワー (箕輪美貴子さん)
やってみよう!



布の絵本 (森下結城子さん)

挑戦コーナー

折り紙で「のたね」やブローチを作ったり、麻布を使ったアートフラワー、布を使った絵本やぬいぐるみを作りました。



**あなたの備えは
ダイジョーブ?**
(災害ボランティアコーディネーター)
地震の備えは万全かな?



地域の民話・童話を楽しむ会
民話・童話の読み聞かせをして
くれました。(かたつむりの会)



チャリティー茶席
(世界遺産の会)
心を落ち着けてお茶をどうぞ!
お菓子もおいしかった・・・



今年もくんちゃんケーキ大人気でした。
(ケーキ屋くんちゃん)



応援します! イブリースライ
(シニアステージ浜松)

高齢者の日常の暮らしや住宅環境について調査し提案しました。



綿くり作業実演

地球にやさしいグッズの紹介や綿花から綿になる製作作業を実演しました。(ガラ紡愛好会)



子育てセミナー
(ソウルメイト)

親子のコミュニケーションについて彦坂佳世さんにお話をいただきました。



よもやま会議 in センター祭

全13団体が日ごろの活動内容を発表しました。みなさん熱心に聞いていました。



太極拳表演 & 実技指導

(浜松武術太極拳連盟)
太極拳表演後、希望者に実技指導をしました。



街の色を見てみよう

街の色彩について、調査とワークショップを通して考えました。
(日本都市計画家協会浜松支部 & 街の色彩を考える会)



託児コーナーではボランティアの中高生が子供たちと遊んでくれました。

(浜松オープンスクールのみなさん)



ばななダンサーズの楽しいダンスも披露 (ころころねっと浜松)

まちづくり作品コンクールの表彰式も行われました! おめでとう!

受賞作品と制作グループのみなさんです!



「ファンタジィ」
笹田学園向陽台高校



「make people make city」
浜松江之島高校



「プレイ PLAY ぶれい?」
浜松学芸高校



バーチャルスタンプラリー & くるるでおでかけ

(浜松観光ボランティアガイドの会)
浜松の観光名所を館内でのスタンプラリーやくるるで紹介...

地域のまちづくりを進めるための新たな試みです!

**まちづくり
よもやま会議**

応援しています! 地域のまちづくり

地域住民の方が、自ら考え進めているまちづくりのワークショップや意見交換会の企画・進行などのサポートをしています。

<高竜地区>

地元青年部が中心になり、12月から3月にかけて「街の魅力とは何か?」をテーマにワークショップ(WS)を3回開催しました。



<天竜川駅南地区>

3/28 まちの将来の姿をイメージするWSを開きました。その後はサンパチームを呼んで交流会も開きました。



<西都地区>

区画整理事業が進行する状況下で、1月から3月にかけてまちづくりの方針を考えるWSを3回開催しました。



ユニバーサルデザイン学習

学校教育の総合学習などで取り上げられるユニバーサルデザインの学習のため、多くの子どもたちがセンターを訪れ、施設の見学や体験学習、場合によっては障害を持つ方たちとの意見交換などを行っています。



江西中学の生徒さんはセンターと芸芸大の施設のユニバーサルデザインを確認しました。



県居小4年生のみなさんは館内で車いすを体験したり、ユニバーサルデザインの自動販売機を体験したりしました。



☆ 夜楽塾 やがくじゅく



第18回 1月22日(木)

「まちづくり 私がめざしているものは」

今回の達人...伊澤喜一さん

浜松の未来像を求めて観光、福祉、教育など様々な分野について、自身の提案をしました。「浜松の街並みをどのように作ったら良いと思われませんか?」との質問には、「浜松にしかない世界一の景観を和洋折衷にこだわらず作っていくのが良いのではないかな」との考えを示しました。

第19回 2月19日(木)

「調べてみました。高齢者が抱えている若者のイメージ」

今回の達人...平田紗奈絵さん(静岡文化芸術大学卒業生)

卒論タイトル「健康高齢者が抱く若者イメージとそれを規定する要因」の発表後、今後の高齢者と若者の関わりについて議論しました。高齢者と若者が、もっと交流を深めるの方法を皆で話し合い、高齢者と接する機会を、もっと学校教育の中で作っていったらどうかなどの意見が出されました。

第20回 3月11日(木)

「文芸大発!まちづくりのエネルギーあげます!」「自主的な卒論発表会」

今回の達人...斎藤和夫さん、水谷昌代さん、角谷香名子さん(静岡文化芸術大学卒業生)3名の文芸大卒業生がそれぞれの卒論テーマであるEIL「Call for Design」、浜松の土地開発の歴史、演劇WSについて発表しました。斎藤さんが作ったEIL「Call for Design」の車椅子を試乗した参加者からは、「もっと少ない力で思い通りに動くには、どのようにしたらよいか?」などの意見が上がりました。



新たに加わった「まちづくり関係団体」紹介

(平成16年4月30日現在)

認定	団体	分野	紹介
103	モノづくり・シクミづくりP	地域・コミュニティ・産業	シニアボランティアの知識・技能・経験・人脈等を活かして、身の回りに有る問題を解決するためのモノづくり、シクミづくりを行って社会に貢献する活動を行う。
104	ACTくみの会	まちづくり・地域・防災・コミュニティ	災害時に強いまちづくりのために必要なづくりを考え、コーディネーターの育成とネットワーク化を進めている。
105	環浜名湖ウエルネスツアー研究会	まちづくり・観光・福祉・環境・地域・文化	環浜名湖地域特有の地域資源を活かして、健康をキーワードとして様々な研究交流活動を実施します。

LET'S GO AROUND BY "KURURU"

